

美術研究科 博士前期課程 学生募集要項

美術研究科

博士前期課程：デザイン領域

出願期間：令和8年9月30日～令和8年10月7日 締切日消印有効

試験日程：令和9年1月30日、31日

合格発表：第1次選考/令和8年12月10日 午前11時

最終選考/令和9年2月9日 午前11時

入学手続：令和9年2月22日～令和9年2月26日 締切日消印有効

博士前期課程：日本画/油画・版画/彫刻/芸術学/陶磁/メディア映像領域

出願期間：令和8年12月2日～令和8年12月9日 締切日消印有効

試験日程：令和9年1月30日、31日

合格発表：令和9年2月9日 午前11時

入学手続：令和9年2月22日～令和9年2月26日 締切日消印有効

■アドミッション・ポリシー

美術研究科 博士前期課程では、専門領域に関する高度な技能と知識を有し、創造性豊かな表現力をもって社会に貢献しうる人を求めています。

求める人物像

- ・ 志望領域について基本的な知見と論理を構築する能力を有する人
- ・ 志望領域について創造性のある表現力や構想力を有する人
- ・ 高い向学心を有し研究心が旺盛である人
- ・ 柔軟な思考力と物事に対する洞察力を有する人

入学者選抜試験の基本方針

- ・ 志望領域の実技表現や基礎知識を修得していることを期待しています。
- ・ 各領域の特性に応じて、その専門性に沿った入学審査を行います。

■カリキュラム・ポリシー

美術研究科 博士前期課程では、芸術の学際的教育研究に対応した柔軟な教育課程を編成し提供することで、現代の様々な芸術表現や社会の要請に対応した高度な専門的能力を有する人材の養成を目指しています。

本研究科では、個別指導に重きを置き、専任教員が一人一人の学生と対話しながら作成した研究計画書のもとで指導し、研究内容に応じて外部研究機関の研究者、作家などの幅広い知見を取り入れた教育を行っています。

カリキュラムの編成方針

- ・ 美術総合研究と美術特別研究を中心に個性、専門性、知見の拡充を目指したカリキュラムを編成します。
- ・ 学生個々の研究に基づいた個人指導を行います。
- ・ 美術総合研究では、学生個々が研究計画書を作成し、学生の独自性、専門性を尊重しながら、その計画に沿って指導します。
- ・ 美術特別研究では、学生の知見を広げるため領域を横断して受講できる授業を制定します。

学修成果の評価について

- ・ 学生個々の研究計画書に則り、研究状況と成果を総合的に評価します。

■ディプロマ・ポリシー

美術研究科 博士前期課程は、学部教育を基礎とした美術専門教育の充実を図りながら、芸術の学際的教育研究に対応した柔軟な教育課程を編成・提供することにより、現代の様々な芸術表現や社会の要請に対応した高度な専門的能力を有する人材を養成することを目標としています。

学修成果目標

- ・ 専門研究領域において創造的な表現力と高度な技能を身につけます。
- ・ 独創的な視点を持つ研究テーマを見出し、独自の表現や社会に寄与する研究へと展開する能力を身につけます。
- ・ 広い視野と多様な価値観を身につけます。

学位認定の方針、評価方法

- ・ 所定の期間在学し、必要な研究指導を受け、所定の単位を修得した上で「修士作品」又は「修士論文」の審査を経て、最終試験に合格した学生を修了と認め、修士（美術）の学位を与えます。

目 次

1. 募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願期間及び出願方法	2
4. 出願書類	2
5. 出願前の事前相談について	4
6. 障がい等を有する等の入学志願者との事前相談について	4
7. 申請書提出先及び受験に関する照会先	4
8. 選抜方法	4
9. 出願・受験上の注意事項	5
10. 試験日程及び試験科目	6
11. 美術研究科の研究室一覧	13
12. 教員組織	14
13. 評価基準・点数配分	15
14. 合格発表	16
15. 入学手続	16
16. 授業料	16
17. 入試結果の閲覧	17
18. 個人情報の取扱いについて	17
19. 安全保障輸出管理について	17
20. 入学検定料、入学料、授業料の免除・還付制度について	18

■様式集

- ・ 入学願書
- ・ 入学検定料納付証明書貼付欄、受験者写真票、受験票
- ・ 提出作品貼付用紙
- ・ 入学検定料振込用紙
- ・ 第1次選考用作品貼付用シール(デザイン領域志願者のみ)

デザイン領域のみ出願期間が他領域と異なる為、ご注意ください。

令和 9 年度 愛知県立芸術大学大学院美術研究科 博士前期課程学生募集要項

1 募 集 人 員

美術研究科	美術専攻	領 域	募集人員
		日 本 画	40 名
		油 画 ・ 版 画	
		彫 刻	
		芸 術 学	
		デ ザ イ ン	
		陶 磁	
		メディア映像	

2 出 願 資 格

本研究科に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 大学を卒業した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により、学士の学位を授与された者及び令和 9 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（注 1）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（注 2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または令和 9 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
 - （注 1）その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。
 - （注 2）当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって文部科学大臣の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 9 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの

注：出願資格(9)により出願しようとする者は、デザイン領域は令和 8 年 8 月 18 日（火）までに、その他領域は令和 8 年 9 月 18 日（金）までに入試課に申し出て、その指示を受けてください。

3 出願期間及び出願方法

(1) 出願期間

○デザイン領域

令和8年9月30日(水)から10月7日(水)まで 締切日消印有効

(ただし、日本国外から出願する場合は、締切日午後5時必着とします。)

○日本画/油画・版画/彫刻/芸術学/陶磁/メディア映像領域

令和8年12月2日(水)から12月9日(水)まで 締切日消印有効

(ただし、日本国外から出願する場合は、締切日午後5時必着とします。)

(2) 出願方法

○デザイン領域

封筒(A3サイズの入る大きさ)に①②を同封し、「美術研究科博士前期課程デザイン領域 入学願書 在中」と朱書し、「簡易書留速達郵便」で郵送してください。普通郵便及び直接持参した場合は受理しません。郵便事情を考慮して早めに郵送してください。

① 出願書類(本学所定の出願用封筒に入れる)

本学所定の出願用封筒には、必要事項をすべて記入してください。

② 提出すべき資料等

詳細は p. 10 をご確認ください。

○日本画/油画・版画/彫刻/芸術学/陶磁/メディア映像領域

- ・ 本学所定の出願用封筒の、表の志望領域名を○で囲んでください。
- ・ 願書の受付は「簡易書留速達郵便」による郵送に限ります。
- ・ 普通郵便及び直接持参した場合は受理しません。郵便事情を考慮して早めに郵送してください。

4 出 願 書 類

(1)～(4)及び出願用封筒は、本募集要項巻末の様式及び本学所定の封筒を用いてください。

(1) 入学願書

様式に必要事項を記入してください。

(2) 入学検定料納付証明書貼付欄・受験者写真票・受験票

各記入欄に、氏名、志望領域を記入してください。受験者写真票には、写真1枚(縦4cm×横3cm、正面、上半身、脱帽、出願前3か月以内に撮影したもの)を貼付してください。写真の裏面に氏名、志望領域名を記入してください。

(3) 入学検定料 30,000 円

- ① 入学検定料振込用紙の太線枠内に必要事項を記入してください。
- ② 「ご依頼人」欄は受験者本人の氏名を記入してください。
- ③ 入学検定料の納入は、振込依頼書によりデザイン領域は令和8年9月24日(木)以降、デザイン領域以外の領域は令和8年11月25日(水)以降に、必ず金融機関の窓口で行ってください。ゆうちょ銀行及びATMからは送金しないでください。
- ④ 振込手数料は、各自ご負担ください。
- ⑤ 検定料納付証明書は、入学検定料納付証明書貼付欄に貼り付けてください。

(4) 返信用封筒 1 枚(受験票等送付用)

自己の受信地住所、氏名、郵便番号を明記し、速達郵便料金(410 円)分の切手を貼付してください。

(5) 出身大学の成績証明書(本学卒業者及び本学卒業見込みの者は不要)

出身大学長又は学部長が作成したもの。必ず原本を提出すること。

(6) 出身大学の卒業証明書又は卒業見込証明書(本学卒業者及び本学卒業見込みの者は不要)

出身大学長又は学部長が作成したもの。必ず原本を提出すること。

(注) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者は学位授与証明書の写し、授与見込の者については大学改革支援・学位授与機構による授与申請を受理した証明書(学位授与申請受理証明書)を提出してください。

- (7) 【出身大学が中華人民共和国の教育機関の方のみ】CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行する有効期限内の「教育部学历证书电子注册备案表（英語版：Education Qualification Certificate）」
- CHSI（中国高等教育学生信息网）が発行する有効期限内の「教育部学历证书电子注册备案表（英語版：Education Qualification Certificate）」をPDFファイルで入手後、A4用紙に印刷し、提出してください。こちらの日本語訳の提出は不要です。手続きの詳細は、CHSI（中国高等教育学生信息网）のウェブサイト（<https://www.chsi.com.cn/xlcx/bgys.jsp>）をご確認ください。
- (8) 【外国人留学生のみ】日本語能力試験（JLPT）N2以上（日本画領域及びメディア映像領域においてはN1以上）の日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書（原本）
- 公益財団法人日本国際教育支援協会および独立行政法人国際交流基金が実施している日本語能力試験（JLPT）N2以上（日本画領域及びメディア映像領域においてはN1以上）の日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書を提出してください。
- ※「合否結果通知書」ではありませんので、ご注意ください。
- (9) 【デザイン領域志願者のみ】第1次選考合否通知用封筒
- 第1次選考合否通知の送付用封筒として、**レターパックプラス（600円）**を各自購入し、「お届け先」と「郵便番号」を記入の上、折りたたんで同封してください。
- （長形3号の封筒を各自購入し、宛先欄に志願者の氏名、住所、郵便番号を記入の上、**簡易書留速達郵便料金（760円）**分の切手を貼付し「簡易書留」「速達郵便」と朱書してあるものでも受領します。）
- お届け先は、確実に本人に届く住所を記入してください。
- (10) 【デザイン領域志願者のみ】第1次選考用作品貼付用シール
- 志願者の氏名を明記してください。（詳細はp.10をご確認ください。）

（注意事項）

- ① 納付された入学検定料及び提出された書類は、返還しません。
 - ② 提出書類に不備があったものは、受理しません。
 - ③ 記入ミスをしたときは、誤記した文字を二重線で、抹消してください（訂正印は不要）。
 - ④ 各種証明書は、出願前1年以内に取得したものを提出してください。また、各種証明書と現在の氏名とが異なる場合は、氏名変更の事実が確認できる書類（戸籍抄本等）を提出してください。
 - ⑤ 提出する証明書類は、**すべて原本**が原則です。
 - ⑥ 編入学により学位を取得した場合、編入学前の大学の書類を提出していただくことがあります。
 - ⑦ 受験票は、**入学手続の時まで大切に保管してください。**
 - ⑧ 外国語の出願書類がある場合は、そのすべてに日本語訳を添付してください。（志願者本人が翻訳したものでも可。）
- ただし、CHSIが発行した「教育部学历证书电子注册备案表（英語版：Education Qualification Certificate）」のみ日本語訳の提出は不要です。（出身大学が中華人民共和国の教育機関の方のみ）
- ⑨ 試験は、対面で実施します。（ただし、デザイン領域第1次選考試験は書類審査のみ）

海外から来日し受験を検討している方は、日本へ入国・滞在できるか否かについて、出願前に必ずご自身で確認してください。入国できない場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。

 - ⑩ 外国人留学生は、入学手続日までに「出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）」において、大学院入学に支障のない在留資格を取得してください。
 - ⑪ デザイン領域志願者の受験票については、令和8年10月下旬に送付します。令和8年11月6日（金）までに到着しない場合は、入試課に照会してください。
 - ⑫ その他領域志願者の受験票については、令和8年12月下旬に送付します。令和9年1月4日（月）までに到着しない場合は、入試課に照会してください。

5 出願前の事前相談について

研究室一覧（p. 13）を参照の上、研究について教員と事前相談を希望する場合は、下記のとおり期限内にお問い合わせください。

相談問い合わせ期限	デザイン領域志願者 令和8年 9月11日（金）正午まで その他領域志願者 令和8年 11月13日（金）正午まで
相談問い合わせ先	本学ウェブサイト上の「事前相談問い合わせフォーム」より お問い合わせください。 本学ウェブサイト「入試情報 大学院入試（美術）」 https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/information/03.html 

相談実施可能期間	デザイン領域志願者 令和8年 9月29日（火）まで その他領域志願者 令和8年 12月1日（火）まで ※上記以降の期間で教員との事前相談の日程を希望することはできません。
----------	---

6 障がいの有する等の入学志願者との事前相談について

障がい有する本学入学志願者で、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に入試課（0561-76-2603）に問い合わせの上、出願前に申請書等をご提出ください。

- (1) 申請の期限
令和8年9月18日（金）必着（ただし、デザイン領域志願者のみ令和8年8月21日（金）必着）
- (2) 申請の方法
申請書に医師の診断書（障害者手帳を有する者はその写しを添付）を添えて、入試課まで書面で提出してください。

申請書には、次の事項を記載してください。

（任意様式。参考例を本学ウェブサイト「入試情報」に掲載しております。）

- ①志望領域 ②障がいの種類・程度 ③受験上の特別な配慮を希望する事項
- ④修学上の特別な配慮を希望する事項 ⑤その他参考となる事項

申請後、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行います。

7 申請書提出先及び受験に関する照会先

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114

愛知県立芸術大学 入試課

電話 0561-76-2603（直通）（照会時間は午前9時から午後5時まで。）

ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除きます。

メールアドレス admission_pr@mail.aichi-fam-u.ac.jp

8 選 抜 方 法

入学者の選抜は、領域別に行います。

試験場 本学

9 出願・受験上の注意事項

(1) 作品及び論文の提出期日について

提出日及び搬入(受付)時間を厳守してください。

各領域が指定する日程及び搬入(受付)時間を経過した場合は受験ができません。

(2) 提出作品及び作品写真等について

日本画、油画・版画、彫刻、陶磁領域の志願者及びデザイン領域の第2次選考受験者は、提出作品及び作品写真等に綴じ込みの提出作品貼付用紙を貼ってください(デザイン領域第1次選考の際の作品資料ファイルには、提出作品貼付用紙ではなく、所定の第1次選考用作品貼付用シールを貼付すること)。

なお、提出作品貼付用紙が不足の場合は、適宜コピーして貼付してください。その他、「10 試験日程及び試験科目」中の搬出入に関する事項及び注意事項を確認してください。

(3) 集合について

試験開始時刻の30分前までに所定の場所に集合してください。

(4) 昼食について

選抜試験時間が午前、午後にわたるものは、12:00～13:00までを昼食時間とします。

なお、特別の指示がない限り、この時間帯での制作はできません。

(5) 入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等)に罹患し治癒していない場合又は罹患した疑いがある場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮頂いた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。体調管理については十分に注意してください。

10 試験日程及び試験科目

○日本画領域

試験日	令和9年1月31日（日）	
時間	10:00～14:00（3時間）	14:00～
試験内容及び方法	デッサン（裸婦） ※持参すべき試験用具 鉛筆デッサン用具一式 ※イーゼル、カルトン、試験用紙（白象紙）は配付します。	作品審査及び面接 ■提出すべき作品等について ① 作品：6ヶ月以内に制作した未発表の日本画50号2点 ※作品は平面作品で1167×910×50mm以内の大きさで、イーゼルに展示できるものに限りします。 ※提出作品貼付用紙は作品裏右上に貼ること。 ② 写真資料1冊（過去4年以内の作品・デッサンの写真をA4サイズファイル1冊に入れる。） ※提出作品貼付用紙はファイルの表紙に貼ること。 ※①②において、作品や提出資料に生成AIなどを活用した場合は、その該当箇所について明示すること。
■作品等の搬入について		
【提出場所】 日本画アトリエ 【搬入日及び時間】 令和9年1月30日（土）13:00～16:00までに「■提出すべき作品等について①、②」の提出及び設置を完了すること。 【搬入方法】 受験者本人が行うこと。 【搬出日及び時間】 令和9年1月31日（日）面接試験終了後～17:00まで 【注意事項】 運送業者に搬送を委託する場合 (1) 1月30日（土）当日のみ、15:00までに必着とし、運送業者からの受け取りは、必ず本人が行うこと。 (2) 届先欄に、あて先（愛知県立芸術大学日本画）及び出願者氏名を記入すること。 (3) 梱包に【美術研究科博士前期課程 出願作品在中】と朱書で記入すること。 (4) 提出場所への搬入手続きは、本人が梱包を解き、行うこと。 (5) 作品の搬出手続きも、本人の責任において搬出時間内の業者対応を事前に行っておくこと。		

○ 油画・版画領域

試 験 日	令和 9 年 1 月 31 日（日）
時 間	10:00～
試験内容及び方法	作品審査及び面接 ■提出すべき作品等について ① 作品(点数は自由) ・床面：(幅)400 cm×(奥行)200 cmのスペースに提出すること。 ・平面作品の場合、1 点のサイズが 270×200cm 以内 ・立体、その他の場合、1 点のサイズが 270×200×200cm 以内 (映像作品の場合、再生・投影に必要な機材は各自で準備し、使用説明書を添えて提出すること。) ※203×95cm のドアから搬入可能なもの ※提出作品貼付用紙を貼る場所は、当日指示します。 ※原則として提出された状態で審査を行います。 ② ドローイング等のファイル 1 冊（ファイルに綴じていないものは受け付けない。） ③ ポートフォリオ 1 冊（過去 4 年以内の作品及びドローイング等の写真を整理したもの。） ※②③とも提出作品貼付用紙はファイルの表紙に貼ること。 ※①②③において、生成 AI によるテキスト・画像・映像・音楽等を使用した場合、明記すること。
■作品等の搬入について	
【提出場所】	油画アトリエ
【搬入日及び時間】	令和 9 年 1 月 30 日（土）10:00～15:30 までに受付を済まし、16:00 までに「■提出すべき作品等について①～③」の提出を完了すること。
【搬入方法】	受験者本人が行い、指定された場所に提出すること。 ・提出時に必要な道具は、受験者各自で用意してください。道具の貸出は一切行っておりません。 ・平面作品は、壁に立てかけて提出することが出来ます。 釘打ちなどを含む試験室内の壁、床、天井への加工、及びテープなどによる壁、床、天井への貼り付けは許可していません。
【搬出日及び時間】	令和 9 年 1 月 31 日（日）全試験終了後～16:30 まで
【注意事項】	運送業者に搬送を委託する場合 (1) 1 月 30 日（土）10:00～14:00 に必着とし、運送業者からの受け取りは、必ず本人が行うこと。 (2) 届先欄に、あて先（愛知県立芸術大学油画アトリエ）及び出願者氏名を記入すること。 (3) 梱包に【美術研究科博士前期課程 出願作品在中】と朱書で記入すること。 (4) 提出場所への搬入手続きは、本人が梱包を解き、行うこと。 (5) 作品の搬出手続きも、本人の責任において搬出時間内の業者対応を事前に行っておくこと。

○彫刻領域

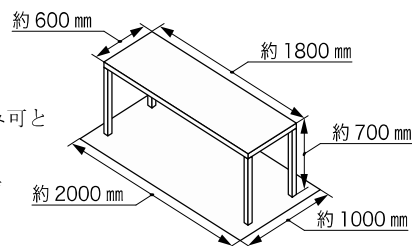
試 験 日	令和9年1月31日（日）
時 間	10:00～
試験内容及び方法	作品審査及び面接 ■提出すべき作品等について ① 近作1点（各自で責任をもって搬入から搬出を完了できるものとする。） ・提出作品は1トン以内で、3×3×3m以内に展示可能なものとする。 ・映像を用いた作品の再生時間は5分以内とする。再生・投影に必要な機材は各自で準備し、視聴できる状態に設置すること。 ② ポートフォリオ ※①②において、作品や提出資料に生成AIなどを活用した場合は、その該当箇所について明示すること。
■作品等の搬入について	
【受付場所】 彫刻棟 プロジェクトスペース （受付にて提出場所を指示します。） 【搬入日及び時間】 令和9年1月30日（土）10:00～15:00までに「■提出すべき作品等について①、②」の提出を完了すること。 【搬入方法】 受験者本人の責任において行うこと。 ※作品搬入、設置に特別な措置を必要とする場合は、必ず事前に彫刻専攻事務室へ連絡すること。 ※安全衛生管理上、支障のある作品は受理しません。 【搬出日及び時間】 令和9年1月31日（日）15:00～18:00まで 【注意事項】 運送業者に搬送を委託する場合 (1) 運送業者に委託する旨を、作品到着日までに彫刻専攻事務室へ連絡すること。 〈彫刻専攻事務室連絡先：sculpture@mail.aichi-fam-u.ac.jp〉 (2) 1月29日（金）10:00～15:00に愛知県立芸術大学 彫刻棟に必着とすること。 (3) 届先欄に出願者氏名を記入すること。また、品名欄に「美術研究科博士前期課程 彫刻領域 出願作品」と記入すること。 (4) 梱包に【美術研究科博士前期課程 彫刻領域 出願作品在中】と朱書で記入すること。 (5) 作品の提出及び手続きは、1月30日（土）に本人が梱包を解き、行うこと。 (6) 作品の搬出手続きも、本人の責任において搬出時間内の業者対応を事前に行うこと。	

○芸術学領域

試験の種別	論文審査		
提出日	令和9年1月5日（火）から8日（金）締切日消印有効 （ただし、日本国外から郵送する場合は、締切日午後5時必着とします。）		
事前提出物	■事前に提出すべき論文について 志望研究分野（「日本美術史」「西洋美術史」「美学」「現代アート論」）に関する論文（卒業論文等）を提出する。論文には2,000字程度の要旨を添付すること。		
【提出先】	愛知県立芸術大学 入試課		
【提出方法】	封筒（A4サイズの入る大きさ）に入れ、「美術研究科博士前期課程 芸術学提出論文」と朱書き、簡易書留速達郵便で郵送すること。		
【注意事項】	令和9年3月本学芸術学専攻卒業見込みの者で、卒業論文が研究科における志望研究分野と一致する者は、論文ならびに要旨を提出しなくてもよい。		
試験の種別	外国語試験、論述試験、面接		
試験日	令和9年1月31日（日）		
時間	10:30～12:00	13:00～14:30	15:00～
試験内容及び方法	外国語試験（英語） 希望者に対して、試験会場で辞書を貸与する。	論述試験 「日本美術史」「西洋美術史」「美学」「現代アート論」のなかから2科目（そのうち一つは必ず志望研究分野の科目）を選択受験する。	面接

○デザイン領域

試験の種別	第1次選考試験
試験内容及び方法	書類審査（出願時に提出する作品資料ファイル及び出願書類） ■提出すべき資料等について ① 作品資料ファイル ・A3 サイズで提出枚数は10枚以内で、表面のみ使用。レイアウトや表現形式は自由。 ・提出資料各ページの右肩に通し番号（1～10）を明記し、番号順に一冊にまとめ、左肩（左辺）をホチキス等で確実に留めること。（市販のファイル等には入れない） ・活動記録や作品の表現は写真、カラーコピー、プリント出力、手描き等自由だが、提出資料は返却しないので、実物オリジナル作品の貼付は避けること。 ・提出資料には、タイトル・素材・作品サイズ・制作年などの情報や、必要に応じて補足説明等を付記すること。 ・募集要項に添付されている第1次選考用作品貼付用シールに必要事項を記入の上、1枚を「作品資料ファイル」の最終ページ裏面右肩に貼付すること。 ・すべて本人の活動及び制作物であること。 ・作品や提出資料に生成AIなどを活用した場合は、その該当箇所について明示すること。 ② 研究概要と研究計画書 ・研究科入学後2年間の研究概要と研究計画を、A4用紙2枚以内に記入して提出すること。
試験の種別	第2次選考試験（第1次選考試験合格者に限る）
試験日	令和9年1月31日（日）
時間	9:30～
試験内容及び方法	作品審査および面接 ■提出すべき作品等について 作品及び資料ファイル ・持参する作品（関連資料含む）は、受験者1人で搬入・設置可能なもの。作品数は自由だが、与えられたスペースに納まるようにすること。納まらない作品は審査対象外。 ・映像あるいはデジタルデータ作品は、ビデオ・モニター・パソコン等を各自で準備し、上映できる状態に設置すること。 ・電子機器を使用する場合はモバイルバッテリー等を各自で準備すること。 ・電子機器を使用する場合はオフラインで使用できるよう準備すること。試験会場に受験者が使用できるネットワーク環境はありません。 ・作品や提出資料に生成AIなどを活用した場合は、その該当箇所について明示すること。
■作品等の搬入について	
【提出場所】 講義棟指定場所 【搬入日及び時間】 令和9年1月30日（土）13:00～15:00までに設置を完了すること。 【搬入方法】 受験者本人が行い、指定された場所に設置すること。 【搬出日及び時間】 令和9年1月31日（日）全試験終了後～17:00まで 【注意事項】 運送業者に搬送を依頼する場合 (1) 1月30日（土）13:00～14:00の搬入時間内に第1次可否通知書送付時に指定する場所必着とし、運送業者からの受け取りは、必ず本人が行うこと。 (2) 届先欄に、あて先（愛知県立芸術大学デザイン）及び出願者氏名を記入する。 (3) 梱包に【美術研究科博士前期課程 出願作品在中】と朱書で記入すること。 (4) 作品の搬出手続きも、本人の責任において搬出時間内の業者対応を事前にしておくこと。 注：受験室への作品搬入は本人だけで行うこと。 【作品展示】 各受験者が使用できるスペースは下記となります。 床面：（幅）約2000mm×（奥行き）約1000mm 机：（幅）1800mm×（奥行き）600mm×（高さ）700mm ＜備考＞ 床面のスペース内に机が用意されています。 机下の床面は使用できません。 作品を展示するためのイーゼルは1人2脚まで持ち込み可とします。（本学からの貸出は行いません。） 1次選考時に提出された作品資料ファイルを試験会場に用意しますので、必要があれば面接時に使用してください。	



○陶磁領域

試 験 日	令和9年1月31日（日）	
時 間	10:00～	
試験内容及び方法	作品審査 ■提出すべき作品等について ① 作品3点（セットものは1点とする。） ② ポートフォリオ1冊 ・作品や活動記録をA4サイズのファイル1冊に整理したもの。 ・ポートフォリオのレイアウトや表現形式は自由。 ・提出資料には、タイトル、作品サイズ、制作年、素材、技法などを明記し、必要に応じて補足説明を付記すること。活動記録については、自身が担当した内容がわかるように補足説明を付記すること。	作品プレゼンテーション及び口頭試問 提出作品とポートフォリオ及び研究計画に関するプレゼンテーションに対して、口頭試問を行う。
■作品等の搬入について		
【提出場所】 陶磁実習棟 【搬入日及び時間】 令和9年1月30日（土）14:00～16:00まで 【搬入方法】 受験者本人が行い、指定された場所に展示すること。 【搬出日及び時間】 令和9年1月31日（日）試験終了後16:00～16:30までに本人が行うこと。 【注意事項】 運送業者に搬送を委託する場合 (1) 1月30日（土）12:00～14:00に必着とし、運送業者からの受け取りは、必ず本人が行うこと。 (2) 届先欄に、あて先（愛知県立芸術大学陶磁）及び出願者氏名を記入する。 (3) 梱包に【美術研究科博士前期課程 出願作品在中】と朱書で記入のこと。 (4) 作品の搬入手続き及び展示は、1月30日（土）に本人が梱包を解き、行うこと。 (5) 作品の搬出手続きも、本人の責任において搬出時間内の業者対応を事前にしておくこと。		

○メディア映像領域

試験の種別	作品審査
提出日	令和9年1月5日（火）から8日（金）締切日消印有効 （ただし、日本国外から郵送する場合は、締切日午後5時必着とします。）
事前提出物	■事前に提出すべき作品資料について ・これまでの活動や制作物をまとめたものであること。 ・A4サイズの紙に印刷したものを提出すること。 ・用紙のページ数は自由。 ・展覧会や映画祭の図録を提出してもよい。 ・映像作品の場合は、サムネイルなどイメージが分かるような画像を提示し、閲覧可能なQRコードを添付すること。 ・インスタレーション作品は、展示風景の静止画像を提示し、展示風景を撮影した動画が閲覧可能なQRコードを添付すること。 ・作品資料は、すべて本人の活動及び制作物であること。制作チームで制作した作品の場合は、担当箇所がわかるようにすること。
【提出先】	愛知県立芸術大学 入試課
【提出方法】	封筒等に入れ、「美術研究科博士前期課程 メディア映像領域作品資料」と朱書き、簡易書留速達郵便で郵送すること。
【注意事項】	・作品や作品資料に生成 AI などを活用した場合は、その該当箇所について明示すること。 ・作品資料（図録を含む）は返却いたしません。
試験の種別	研究計画のプレゼンテーション及び口頭試問
試験日	令和9年1月31日（日）
時間	9:00～
試験内容及び方法	■試験当日に提出すべき研究計画資料の持参について ・入学後に行う研究計画をまとめたものであること。 ・大学が用意している環境は次の2つです。①50インチモニター（SONY Bravia XRJ-50X90J）1台、②HDMI ケーブル1本。この環境でプレゼンテーションができるように、自分のデジタルデバイスを準備すること。なお、上記のモニターから音声出力できません。 ・研究計画に関連するラフスケッチやガジェットのサンプルなどの現物を提示したい場合は、次の2つの条件に限り持参してもよい。①受験者1人で搬入出可能なもの。②与えられた机（幅1500mm×奥行き750mm×高さ700mm）の机上に置けるもの。 ・試験会場に受験者が使用できるネットワーク環境はありません。
【注意事項】	・「作品審査」のための作品資料を事前に提出していない者は、「研究計画のプレゼンテーション及び口頭試問」を受けることができません。

11 美術研究科の研究室一覧（令和9年4月1日予定）

美術専攻	領域	研究室		研究分野
	日本画	吉村 佳洋	研究室	日本画・模写
		岩永 てるみ	研究室	模写・保存修復
		阪野 智啓	研究室	模写・保存修復
	油画・版画	額田 宣彦	研究室	絵画
		井出 創太郎	研究室	版画
		高橋 信行	研究室	絵画
		大崎 宣之	研究室	版画・現代美術
		猪狩 雅則	研究室	絵画
		安藤 正子	研究室	絵画
		平川 祐樹	研究室	映像・現代美術
		横山 奈美	研究室	絵画
		田中 藍衣	研究室	絵画
	彫刻	高橋 伸行	研究室	環境芸術
		森北 伸	研究室	現代美術
		村尾 里奈	研究室	空間表現
		葉栗 里	研究室	造形表現
		迎 英里子	研究室	複合表現
	芸術学	服部 浩之	研究室	現代アート論
		金子 智太郎	研究室	美学
		本田 光子	研究室	日本美術史
	デザイン	佐藤 直樹	研究室	視覚伝達デザイン・文字と書体のデザイン
		本田 敬	研究室	プロダクトデザイン
		春田 登紀雄	研究室	クリエイティブ ディレクション
		夏目 知道	研究室	インテリアデザイン
		望月 未来	研究室	プロダクトデザイン
	陶磁	長井 千春	研究室	セラミックデザイン
		崔 宰熏	研究室	セラミックデザイン
		小枝 真人	研究室	陶芸・造形と加飾
		田上 知之介	研究室	セラミックデザイン
		佐藤 文子	研究室	陶芸表現
	メディア映像	森 真弓	研究室	メディア企画・空間演出
		有持 旭	研究室	アニメーション表現・アニメーション史・現代美術
		池田 泰教	研究室	映像表現
		八嶋 有司	研究室	メディア表現・現代芸術
		宇佐美 奈緒	研究室	3DCG・ゲーム・現代美術

※入学願書の「希望研究室名」は、こちらの表から選び記載してください。

※美術研究科の研究室一覧について変更がある場合は、本学ウェブサイト「入試情報」の
[大学院入試(美術)]にてお知らせします。出願する際には必ず最新の情報をご確認ください。
(<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/information/03.html>)



12 教 員 組 織

美 術 研 究 科 長		佐藤 直樹			
客 員 教 授	(日本画)	番場 三雄	(油画・版画)(彫刻)	奈良 美智	
	(芸術学)	佐藤 道信	(デザイン)	工藤 青石	
	(陶磁)	外館 和子	(メディア映像)	山村 浩二	
日 本 画	★ 教 授	清水 由朗	☆ 教 授	井手 康人	
	☆ 教 授	岡田 眞治	准教授	吉村 佳洋	
	准教授	岩永 てるみ	准教授	阪野 智啓	
油 画 ・ 版 画	★ 教 授	倉地 久	教 授	額田 宣彦	
	教 授	井出 創太郎	教 授	高橋 信行	
	准教授	増田 直人	准教授	大崎 宣之	
	准教授	猪狩 雅則	准教授	安藤 正子	
	准教授	平川 祐樹	准教授	横山 奈美	
	講 師	田中 藍衣			
彫 刻	★ 教 授	竹内 孝和	教 授	高橋 伸行	
	教 授	森北 伸	准教授	村尾 里奈	
	講 師	葉栗 里	講 師	迎 英里子	
芸 術 学	教 授	服部 浩之	准教授	高梨 光正	
	准教授	金子 智太郎	准教授	本田 光子	
デ ザ イ ン	教 授	柴崎 幸次	教 授	佐藤 直樹	
	教 授	本田 敬	教 授	春田 登紀雄	
	准教授	夏目 知道	准教授	望月 未来	
	准教授	山下 咲衣子	講 師	和 祐里	
陶 磁	★ 教 授	梅本 孝征	教 授	長井 千春	
	教 授	崔 宰熏	准教授	小枝 真人	
	准教授	田上 知之介	准教授	佐藤 文子	
メ デ ィ ア 映 像	教 授	森 真弓	教 授	有持 旭	
	教 授	池田 泰教	准教授	八嶋 有司	
	講 師	宇佐美 奈緒			

★印のある教員は、令和9（2027）年3月31日に退職予定です。

☆印のある教員は、令和10（2028）年3月31日に退職予定のため、主担当としてではなく、副担当として指導にあたることができます。

※ここに掲載の教員組織は令和8（2026）年7月1日時点の内容です。

13 評価基準・点数配分

(1) 評価基準

領 域	試 験 科 目	評 価 基 準
美術 研究科 美術専攻	日 本 画	実 技 デ ッ サ ン (裸 婦)
		描写力、表現力、空間認識力等をみる。
	作 品 審 査	日本画制作の基礎と研究テーマ、研究能力、研究意欲を評価する。 (作品審査にかかる面接も含む。)
		創作表現における研究テーマ、研究能力、研究意欲を評価する。 (作品審査にかかる面接も含む。)
	彫 刻	作 品 審 査
		創作表現における研究テーマ、研究能力、研究意欲を評価する。 (作品審査にかかる面接も含む。)
	芸 術 学	外 国 語 試 験
		読解力、ボキャブラリーの知識、翻訳能力をみる。
		論 述 試 験
		専門領域に関する基礎知識、問題考察力、論理性をみる。
	論文審査	論文の内容と水準をみる。
		面接
	適性、意欲をみる。	
	デ ザ イ ン	書 類 審 査 (第 1 次 選 考)
		デザインの研究テーマ、これまでの活動実績を評価する。
	作 品 審 査 (第 2 次 選 考)	研究遂行能力と研究テーマの意義をみる。 (作品審査にかかる面接も含む。)
	陶 磁	作品プレゼンテーション 及び口頭試問
		陶磁制作・表現・デザインにおける研究テーマ、研究能力、研究意欲を評価する。
	作 品 審 査	
	メディア映像	これまでの活動実績と今後の研究テーマに対する意欲と実行性を評価する。
	研究計画のプレゼンテーション 及び口頭試問	

(2) 点数配分

領 域	実 技	作品 審査	面 接	論文 審査	外国語 試験	論述 試験	作品プレゼンテーション 及び口頭試問	研究計画のプレゼンテーション 及び口頭試問	合 計
日 本 画	200	800	—	—	—	—	—	—	1,000
油画・版画	—	1,000	—	—	—	—	—	—	1,000
彫 刻	—	1,000	—	—	—	—	—	—	1,000
芸 術 学	—	—	100	300	300	300	—	—	1,000
デ ザ イ ン	下段参照※								
陶 磁	—	500	—	—	—	—	500	—	1,000
メディア映像	—	500	—	—	—	—	—	500	1,000

※

領 域	第1次選考試験			第2次選考試験	
デ ザ イ ン	出願書類審査	計		作品審査及び面接	計
	1,000	1,000		1,000	1,000

14 合 格 発 表

(1) 日 時

○第1次選考合格発表(デザイン領域のみ)

令和8年12月10日(木)午前11時

※全員に「第1次選考結果通知書」を郵送します。

○最終合格発表(全領域)

令和9年2月9日(火)午前11時

(2) 場 所

本学管理棟で掲示及びウェブサイトに掲載

(注1) 最終合格者には、「入学許可通知書」及び「入学ガイド(入学手続要領)」を郵送します。

(注2) 本学ウェブサイトにて掲示内容の情報提供をしますが、掲示の補助手段として実施するものです。

情報提供には万全を期しておりますが、「第1次選考結果通知書」、「入学許可通知書」及び学内の掲示をもって正式な通知といたしますので、ご了承ください。電話等による可否に関する問い合わせには一切応じません。

本学ウェブサイト「入試情報」 <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>



15 入 学 手 続

(1) 手続期間

令和9年2月22日(月)から26日(金)まで(締切日消印有効)

※提出書類を「簡易書留速達郵便」により郵送してください。

※ただし、日本国外から郵送する場合は、締切日午後5時必着とします。

(2) 入学料及び保険料

284,430円(内訳) ・入学料 282,000円

・学生教育研究災害傷害保険・付帯賠償責任保険 保険料 2,430円(2年間分)

入学料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、入学料及び保険料は、改定されることがあります。納付された入学料は返還しません。その他入学時に要する経費がありますが、金額・納入方法については合格者に別途連絡します。

(3) 入学料及び保険料振込にあたってのお願い

① 合格者は、本学所定の振込依頼書により入学料及び保険料を納入し、指定された期日に入学手続をしてください。

② 入学料及び保険料の納入は、金融機関の窓口で行ってください。ゆうちょ銀行及びATMからは送金しないでください。

③ 振込依頼書の「ご依頼人」欄は合格者本人の氏名を記入してください。

(4) 入学手続の諸注意

① この手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。

② 日本国籍以外の者は、上記の他、在留カードの写し(両面)を入学手続日までに提出してください(在留資格認定証明書の交付を希望する入学許可者は速やかに入試課へ申し出て指示を受けてください)。

③ 入学手続を完了した者であっても出願資格において「見込み」で受験し、入学に必要な要件を令和9年3月31日までに満たせない場合は、入学許可を取り消します。

16 授 業 料

年額 535,800円(前期・後期各267,900円。前期分は4月、後期分は10月に徴収します。)

授業料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、授業料は改定されることがあります。

17 入試結果の閲覧

愛知県個人情報保護に関する法律施行条例に基づき、美術研究科博士前期課程入学試験の結果については、口頭により受験者本人が自己の入試結果の閲覧を求めることができます。

ア 閲覧できる範囲

科目別得点、総合得点、総合ランク（A、B、Cの3ランクで開示します。）

イ 閲覧できる期間

令和9年2月9日（火）合格発表時刻から令和9年3月1日（月）

午前9時から午前11時30分まで及び午後0時30分から午後5時まで

ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除く。

ウ 閲覧の受付窓口

本学管理棟3階 芸大総務課

受験者本人が、口頭で芸大総務課に申し出てください。

エ 閲覧の方法

本人部分のみ閲覧

オ 閲覧に必要な書類

①受験票

②本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカード、その他官公署の発行する証明書等）

カ その他

電話、E-mail等による成績のお問い合わせには応じません。

キ 閲覧に関する問合せ先

芸大総務課 電話 0561-76-2408（直通）

入試結果の情報提供

受験者本人の申し出に限り、郵送による成績の情報提供を行います。

申込方法及び申請書など、詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。

なお、提供する情報は上記の「ア 閲覧できる範囲」と同じ内容です。

18 個人情報の取扱いについて

個人情報については、個人情報保護に関連する法令に基づき適切に管理します。

(1) 利用目的について

出願にあたって提出された氏名・住所等の個人情報は、入学者選抜並びに必要な応じ入学後の学籍管理、学習指導及び学生支援関係業務において利用します。

(2) 第三者への個人情報の提供

取得した個人情報を本人の同意なく第三者に提供することはありません。

ただし、個人情報の保護に関する法令の定めるところにより、提供すべき義務を負う場合には本人の同意を得ることなく個人情報を提供することがあります。

19 安全保障輸出管理について

愛知県立芸術大学では「外国為替及び外国貿易法」に基づき、国際的な平和及び安全の維持に寄与することを目的として「愛知県立芸術大学安全保障輸出管理規程」を制定し、適切に対応します。外国人留学生等の受け入れに際して実施する事前確認の結果により、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますのでご注意ください。

20 入学検定料、入学料、授業料の免除・還付制度について

(1) 入学検定料の免除

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学検定料の全部が免除されることがあります。詳細については、下記の期限までに問い合わせてください。

- ① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- ② 入学試験前 1 年以内において、学資負担者が風水害その他の災害（注 1）を受けたことにより、入学検定料の納付が極めて困難になった者
- ③ 入学試験前 1 年以内において、学資負担者の死亡、長期療養（注 2）、会社の倒産・解雇等による失業（注 3）又は事業の倒産により、入学検定料の納付が極めて困難になった者

注 1：市町村長等から「災害に係る住家の被害認定基準運用指針」に基づく「全壊」、「大規模半壊」及び「半壊」のいずれの認定を受けたことをいう。

注 2：長期（6 ヶ月以上をいう）に入院する必要が生じたことをいう。

注 3：会社の倒産・解雇等による失職のことをいう。定年や自己都合による退職はこれに含まない。

問合せ期限	デザイン領域	令和 8 年 9 月 4 日（金）
	その他領域	令和 8 年 11 月 11 日（水）

(2) 入学料の還付

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学料の全部又は半額が還付されることがあります。詳細については、下記の期限までに問い合わせてください。

注：入学料は必ず全額納付してください。

- ① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- ② 入学前 1 年以内において、学資負担者が風水害その他の災害（注 1）を受けたことにより、入学料の納付が極めて困難になった者
- ③ 入学前 1 年以内において、学資負担者の死亡、長期療養（注 2）、会社の倒産・解雇等による失業（注 3）又は事業の倒産により、入学料の納付が極めて困難になった者

注 1：市町村長等から「災害に係る住家の被害認定基準運用指針」に基づく「全壊」、「大規模半壊」及び「半壊」のいずれの認定を受けたことをいう。

注 2：長期（6 ヶ月以上をいう）に入院する必要が生じたことをいう。

注 3：会社の倒産・解雇等による失職のことをいう。定年や自己都合による退職はこれに含まない。

問合せ期限	令和 9 年 3 月 5 日（金）
-------	-------------------

(3) 授業料の免除

○日本人学生

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により授業料の一部若しくは全部について免除又は徴収延期となることがあります。詳細は、本学ホームページ又は入学後に本学ポータルサイトでご確認ください。なお、要件は改定されることがあります。

- ① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- ② 申請期限前 1 年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けたことにより、授業料の納付が極めて困難になった者
- ③ 申請期限前 1 年以内において、学資負担者の死亡、長期療養、会社の倒産・解雇等による失業又は事業の倒産により、授業料の納付が極めて困難になった者
- ④ 上記①、②、③以外で、経済的理由により授業料の納付が困難な者

○外国人留学生

外国人留学生対象の授業料免除制度が設けられています。詳細は、入学後に本学ポータルサイトでご確認ください。

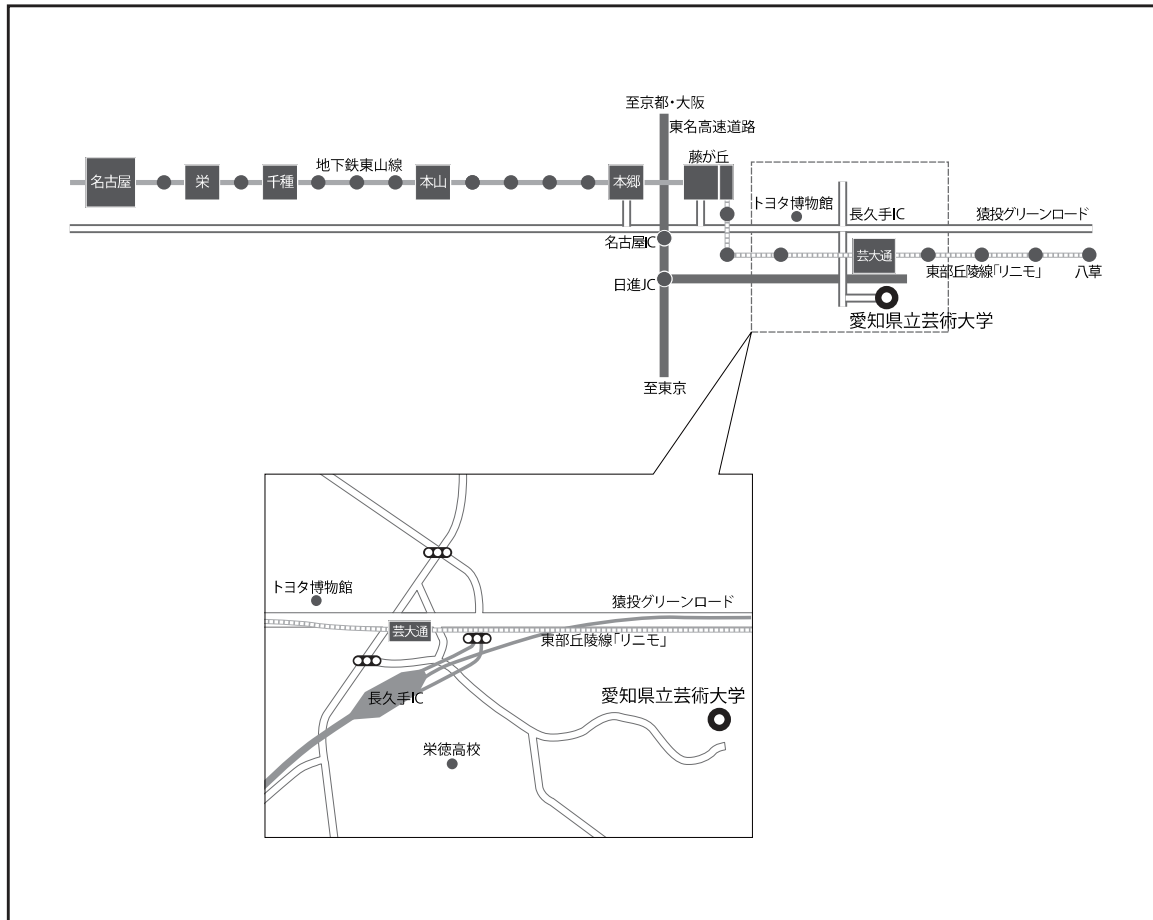
注：内容については、今後変更する可能性があります。

(4) 問合せ先

学務部学務課

メールアドレス g-shien@mail.aichi-fam-u.ac.jp

所在地案内図



■名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。（改札正面の階段を下りて右方向へ）

もしくは市営地下鉄東山線「本郷」駅または「藤が丘」駅からタクシーで約20分。

■豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。（改札正面の階段を下りて右方向へ）



愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 入試課

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

TEL 0561-76-2603 (入試課直通)

愛知県立芸術大学ウェブサイトURL:

<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>

